



東京の連続講座を3回に集約

紙芝居の重要なテーマを3回に分けて学びます
日本独自の文化財である紙芝居を演じ共感の輪を広げましょう

● 講座日程 ● 10:00～15:00 (第3回は10:00～15:30)

月 日	講義内容 (テーマ)	講師
9月 8日(日)	・紙芝居の魅力とすてきな演じ方 ・演じてみよう	松井エイコ
9月 29日(日)	・紙芝居の歴史と作品の選び方 ・演じてみよう	日下部茂子
10月 20日(日)	・絵本と紙芝居のちがい ・作品にこめられたもの ・演じてみよう また会いましょう (修了証をお渡しします)	野坂悦子

● 定員・受講料 (全3回) ●

定員：25名

* 先着20名は実演指導を受けられます

* それ以降の受付は聴講のみになります

受講料：7,500円

● 会場 ● (予定)

新百合トゥエンティワンホール
研修室

(川崎市麻生区万福寺1-2-2 新百合21ビルB2)

小田急線 新百合ヶ丘駅 徒歩2分

● 講師プロフィール ●

松井エイコ

(紙芝居文化の会 国内統括委員・壁画家・紙芝居作家)

武蔵野美術大学油絵科卒業後、日本有数の壁画家として、全国各地に「人間」をテーマとする壁画、ステンドグラスなどを160作以上創作。紙芝居文化の会創立に携わり、紙芝居の創作と普及に力を注ぐ。紙芝居作品に『かずとかたりのファンタジー全5巻』、『二度と』(童心社)がある。2006年『二度と』は「ミュンヘン国際児童図書館」が企画する、平和を伝えるための国際図書館展に選ばれ、世界を巡る。フランス、ベトナム、ドイツ、中国、メキシコ、ペルー、日本各地にて講演。

日下部茂子

(紙芝居文化の会 広報統括委員・編集者・大学講師)

『おおきくおおきくおおきなあれ』『おかあさんがおかあさんになった日』等、数多くの紙芝居と絵本を編集。元童心社紙芝居プロモーション室長。童心社退職後、立教女学院短期大学・東京成徳大学の講師を務める。日本各地をはじめ、ベトナムやフランス、上海などの紙芝居講座で講師を務める。子どもの文化研究所・紙芝居研究会代表委員、全国紙芝居まつり本部運営委員。論文『紙芝居運動を切り拓いた人々―稲庭桂子』、共著『堀尾青史の世界から紙芝居の明日へ』他がある。

野坂悦子

(紙芝居文化の会 海外統括委員・翻訳家・作家)

オランダ語と英語を中心に翻訳活動を続け、『おじいちゃんわすれないよ』(金の星社)で、産経児童出版文化賞大賞を受賞。『どんぐり喰い』(福音館書店)をはじめ、訳書は百点以上。近年は絵本の文章も書き下ろしている。紙芝居文化の会創立より今日まで、世界各地で紙芝居講座をコーディネートし、講師を務めてきた。脚本を手がけた紙芝居作品『やさしいまものバツパー』(降矢なな絵、童心社)は五山賞絵画奨励賞を受賞。

● 申込方法 ●

メールまたはLINEで、名前・フリガナ、連絡先(住所、電話番号、メールアドレス)、会員・一般、職業・文化活動(任意)を明記のうえ、下記の申込先へご連絡ください。

● 申込先 ●

市民紙芝居・あさお 代表 吉田静香

メール shimin.kamishibai@gmail.comLINE 公式 <https://lin.ee/phvhrmN>

メール



LINE



● 振り込み先 ●

三菱 UFJ 銀行 新百合ヶ丘支店

普通口座 1098092

市民紙芝居・あさお 代表 吉田静香

主催：紙芝居文化の会、市民紙芝居・あさお